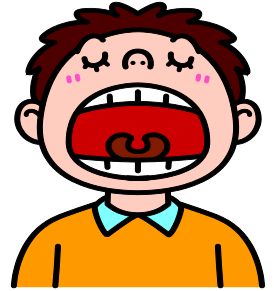


透明化することです。分かりにくい明細ではありませんが、何か疑問があればお声がけください。



歯の着色

「ふれあい歯科」という一つの基
本方針は、良い状態を長く維持して
いくことです。つまり、痛みなどがな
く、噛み合わせのバランスがよけれ
ばその状態は長く維持できるとい
うことです。そこで、最初は痛みなど
で来院した方たちに早くバランスの良
い状態になっていただき、その後は
良い状態を持続していただきたいと
思っています。メインテナンス期間
もそれぞれの方に応じて一ヶ月から
三ヶ月、最も良い条件の方は半年と

いう設定をしています。
ということ、メインテナンスに
来ていただける方の多くはバ
ランスが良く、とても良い
状態です。冗談で「歯石
くらい付けておいてくれない
とやりがいがないですよ」と
いうこともあり、本当に素晴
らしい状態を維持していただ
いてくれる方が多くおられ
ます。

メインテナンスでチェックする
のはもちろん歯や歯ぐきの
状態、歯石の付着など。そし
てもう一つ、歯の着色です。
着色と言ってもいろいろあ
りますが、分かりやすいもの
というとヤニや茶しぶ、薬に
よっても黒くなることあり
ます。それ自体は特に毒性
のあるものでもありませんし、
見た目の問題だけです。しか
し、僕としては大変興味
があるもの、しに人によ
って着色しやすい人、しに

くい人がいます。また、同じ
人でも着色しやすい歯とそう
でないものがあります。この
理由は力のストレスだと考
えています。歯に無理な力が
加わると表面が荒れてしま
い、着色しやすくなるので
す。教科書に書いてあった
り、誰かが教えてくれたこ
とではありませんが、これ
までの経験から間違いない
でしょう。着色している歯
を見つけると磨き方が悪い
と患者さんを叱る歯医者も
いるようです。そこで、着
色した方を見るとどの歯に
どのよう力が加わっている
のか推測するようにしてい
ます。それによって噛み合
わせの調整が必要かどうか
の目安にもなります。ど
うですか、皆さんの歯は着
色しやすいですか？